



1_V 4 を達成した遠野イレブン 2_逆転劇の始まりは五嶋の右足からだった 3_遠野中出身の阿部はテクニカルなボールさばきでチャンスを量産 4_前大会と同様、決勝で2得点を挙げた佐々木琢光。ゴール前での勝負強さを見せつけた 5_阿部の絶妙なスルーパスから佐々木深人が逆転弾 6_イレブンの雄叫びが響いた

前 半のうっ憤を晴らす怒涛の5発。王者は後半に大逆転し、4大会連続の全国切符を手にした。

第95回全国高校サッカー選手権大会決勝は11月6日、盛岡市のいわぎんスタジアムで行なわれ、遠野は専大北上を5対2で下し、4年連続26回目の優勝を果たした。

前半は立ち上がりを襲われ、開始15分で2失点。会場は専大北上ムードだったが、遠野サイドは動じなかった。主将のMF・千田夏寅(3年)がトップからボランチに移ると、中盤が安定。持ち味のパスワークが決まり出す。FW・阿部亮太(2年、遠野中出身)らにボールを供給し、何度もチャンスを作った。後半はさらに課題を修正。サイドの選手を2人投入し、左右

Game Result	
11月6日	いわぎんスタジアム
遠野	5 ⁰ / ₅ - ² / ₀ 専大北上
得点	
五嶋(後3分)	畠山(前10分)
佐々木琢(後9分)	小野寺(前15分)
佐々木深(後31分)	
佐々木琢(後34分)	
千田(後A T)	

から切り込む。後半3分にDF・五嶋一樹(3年)が右足で1点返すと、9分にはFW・佐々木琢光(3年)が同点弾を放ち、試合を振り出しに。31分、阿部のパスからMF・佐々木深斗(2年)が冷静に決め逆転。その後、2点を追加し突き放した。

同高は来年1月2日、2回戦で愛媛県代表の松山北と対戦。千田主将は持ち味のつなぐサッカーを全国でも貫き、必ず勝つと県勢9年ぶりの初戦突破を誓った。

第95回全国高校サッカー選手権大会 遠野高サッカー部 4年連続26回目の優勝!



広報遠野

NO.138 2016 12 平成28年12月1日発行
広報遠野 (毎月第1木曜日発行)

Contents 目次



03 遠野高サッカー部V4

特集

市史編さん

遠野の歴史を後世に残す、「市史編さん事業」について紹介します。



10 着実に進めています！ 高校魅力化アクション



12 一挙紹介！市からのお知らせ
除雪のお願い／宅地の公売／
遠野の10大ニュース大募集 ほか

14 総合カレンダー



16 キラッと、遠野人。

秋の叙勲・褒章／市制施行11周年記念功
労者表彰式 ほか

20 学びのいずみ

22 インフォメーション

24 まちの話題

26 みんなの広場

28 青春のトーク ほか



Statistics 各種統計

市の人口(10月末現在)
男性:13,685人(-7)
女性:14,666人(-16)
計:28,351人(-23)
高齢化率:37.3%(±0)
世帯数:10,913世帯(-5) ※()内は前月比

交通事故発生件数(10月中)

物損45件 人身1件 死者0人

救急車出動回数(10月中) 109回

火災発生件数(10月中)

建物0件 林野0件 車両0件 その他1件

Public Relations 広報広聴

ホームページのご案内

情報満載の市ホームページでは、広報遠野の最新号やバックナンバーもご覧いただけます。

遠野市

市政なんでも相談箱のご案内

市への意見・提言、広報遠野への感想などは、主要施設に設置している「市政なんでも相談箱」(右図)か、市ホームページの「お問い合わせ」までお寄せください。



第67回日本学校農業クラブ全国大会

ホップ和紙プロジェクト 2度目の全国は堂々の優秀賞

同大会は10月26・27日の2日間、大阪府の大阪国際会議場などで開催され、プロジェクト発表部門に出場した遠野緑峰高校生産技術科草花研究班の3年生が「ホップ和紙プロジェクト」で優秀賞(2位)に輝きました。

生徒は、65回大会で最優秀賞に輝いた同プロジェクトを引き継ぎ、市内の農家と製品化に向けた改良を展開。大会ではその成果を堂々と発表しました。代表の新田亜優理さん(3年生)は「全国の舞台はとても緊張しましたが、取り組んできたことのすべて出し切ることができました」と振り返り、「プロジェクトを引き継ぐ後輩たちにも、この素晴らしい経験をしてもらいたいです」とエールを送りました。

全国の舞台上で堂々と発表しました



遠野緑峰高 生産技術科草花研究班

後列左から／菊池涼斗、不動岩優羅、村上健太、多田柊馬 前列左から／藤原里美、菊池香純、新田亜優理、橋野優、菊池真実香 ※敬称略、いずれも3年生

